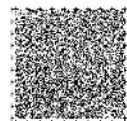


第 5 章 第 7 期佐倉市障害福祉計画

1. 第 6 期佐倉市障害福祉計画の総括

第 6 期佐倉市障害福祉計画の成果目標の達成状況は、次の表のとおりです。

	成果目標	目標の達成状況と現状
1	福祉施設の入所者の地域生活への移行	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日中サービス支援型グループホームが、1 か所整備されました。 ・ 施設入所者の地域移行は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響もあり、目標は未達成です。
2	精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築	保健、医療及び福祉関係者による協議の場を設置しています。 (障害者総合支援協議会の専門部会)
3	地域生活支援拠点等が有する機能の充実	緊急時を含む相談体制として、市が委託する基幹相談支援センター(2 か所)を中心に実施されています。
4	福祉施設から一般就労への移行等	就労系サービス利用者の一般就労への移行は目標を達成する見込みです。
5	障害児支援の提供体制の整備等	障害者総合支援協議会の専門部会に、「医療的ケア児等の暮らしを考える作業部会」が組織され、関係者と協議を実施しました。
6	相談支援体制の充実・強化等	市内 5 圏域ごとに相談支援事業所を設置し、相談支援を実施しました。 また、相談支援事業所連絡会を開催し、困難事例の共有等、連携を図るとともに体制強化に努めています。



2. 計画に定める内容

(1) 成果目標

- ①障害福祉サービス等³³や障害児通所支援等³⁴の提供体制の確保に係る目標
- ②第Ⅰ期佐倉市視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する計画に係る目標

(2) 活動指標

- ①障害福祉サービス等や障害児通所支援等の成果目標を達成するための活動指標(量の見込み)
- ②第Ⅰ期佐倉市視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する計画にかかる成果目標を達成するための量の見込み

³³ 障害福祉サービス、相談支援、地域生活支援事業のこと

³⁴ 障害児通所支援、障害児相談支援のこと



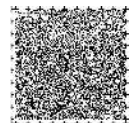
(1) 成果目標

① 障害福祉サービス等や障害児通所支援等の提供体制の確保に係る目標

- (ア) 福祉施設の入所者の地域生活への移行
- (イ) 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築
- (ウ) 地域生活支援の充実
- (エ) 福祉施設から一般就労への移行等
- (オ) 障害児支援の提供体制の整備等
- (カ) 相談支援体制の充実・強化等

(ア) 福祉施設の入所者の地域生活への移行

項目	目標値の考え方	目標値
地域生活への移行	令和4年度末時点の施設入所者数の6%以上が地域生活へ移行 (令和5年度までの数値目標が達成されない場合は、その未達成割合を加える) $122人 \times (6\% + 4\%)$ ※4%は未達成割合	13人
施設入所者数の削減	令和4年度末時点の施設入所者数から5%以上削減 $122人 \times 5\%$	7人



(イ) 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築

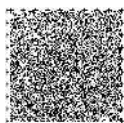
項目	目標値の考え方	目標値
精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築	保健、医療、福祉関係者による協議の場の開催回数	年4回

(参考)

長期入院精神障害者のうち一定数は、地域の精神保健医療福祉体制の整備により、地域生活への移行が可能とされており、本市では令和8年度末までに30人の地域移行が可能な人数と県により推計されています。

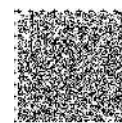
(ウ) 地域生活支援の充実

項目	目標値の考え方	目標値
地域生活支援拠点等の充実	地域生活支援拠点等の実績を踏まえ運用状況を検証・検討する	年1回
強度行動障害を有する者の把握	令和8年度末までに、強度行動障害者の状況や支援ニーズを把握する	



(エ) 福祉施設から一般就労への移行等

項目	目標値の考え方	目標値
一般就労への 移行者数 (令和8年度中)	令和3年度の一般就労への移行実績 29人×1.28	38人
就労移行支援 事業	令和3年度の一般就労への移行実績 22人×1.31	29人
就労継続支援 A型事業	令和3年度の一般就労への移行実績 3人×1.29	4人
就労継続支援 B型事業	令和3年度の一般就労への移行実績 2人×1.28	3人
就労移行支援利用 者の一般就労の移 行率	就労移行支援事業利用修了者に占め る一般就労に移行した割合が50%以 上の事業所が全事業所に占める割合	50% 以上
就労定着支援事業 利用者数	令和3年度の利用実績者 53人×1.41倍	75人
就労定着支援事業 の就労定着率	就労定着率が70%以上の事業所が 全事業所に占める割合	25% 以上



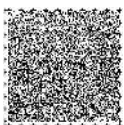
(オ) 障害児支援の提供体制の整備等

項目	目標値の考え方	目標値
障害児の地域社会への参加を推進する体制整備	児童発達支援センターが、幼稚園・保育所等と連携し、障害児の受入を支援する回数	年5回以上
重症心身障害児の支援体制の整備	重症心身障害児を支援する児童発達支援事業所	4か所以上
	重症心身障害児を支援する放課後等デイサービス事業所	4か所以上
医療的ケア児の支援体制の整備	医療的ケア児等に関するコーディネーターを含めた関係機関で支援についての協議を行う (障害者総合支援協議会の専門部会による検討)	年4回以上

(カ) 相談支援体制の充実・強化等

項目	目標値の考え方	目標値
地域の相談支援体制の強化	障害者相談支援事業所連絡会 ³⁵ の開催回数	8回

³⁵ 市が委託する相談支援事業所（5か所）で構成する連絡会



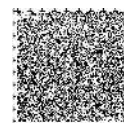
②第1期佐倉市視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する計画に係る
目標

(現状)

- ・ 視覚障害者等サービス³⁶の利用登録者は、6人です。(令和4年度末現在)
- ・ 現在、大活字本 6,081点、点字図書 50点、録音図書(デージー図書) 367点、LLブック 59冊の書籍等があります。(令和4年度末現在)

項目	目標値の考え方	目標値
視覚障害者等サービス利用登録の周知	視覚障害者等サービス利用登録者数を増加する	14人
アクセシブルな書籍等の充実	点字図書や大活字本、LLブック等のアクセシブルな書籍の充実に図ります	大活字本 6400冊 点字図書 65点 録音図書 440点 LLブック 75点

³⁶ 視覚障害やその他の障害により、視覚による表現の認識が困難な人を対象にした録音資料の貸出、点字資料の貸出、対面朗読のサービス



(2) 活動指標

成果目標を達成するために必要な活動指標(量の見込み)を定めます。

サービス等の量の見込量については、対象期間中においても大きな社会情勢の変化等がある場合は、必要に応じて見直しを行います。

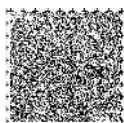
①障害福祉サービス等や障害児通所支援等の成果目標を達成するための活動指標(量の見込み)

障害者総合支援法によるサービス

A 障害福祉サービス

ア 訪問系サービス

サービス名	内容
居宅介護 (ホームヘルプ)	ホームヘルパーが家庭を訪問して、身体介護や食事などの介助を行う
重度訪問介護	常に介護を要する重い障害がある方に、自宅で入浴や排せつ、食事の介助や外出時の移動の補助などを行う
同行援護	視覚障害により移動が著しく困難な方に、外出に必要な情報の提供や移動の援護などを行う
行動援護	知的障害や精神障害により行動が困難で常に介護が必要な方に、行動する時に必要な介助や、外出時の移動の補助などを行う
重度障害者等 包括支援	介護の必要性が著しく高い障害者の方に、居宅介護などを包括的に提供する



【現状と課題】

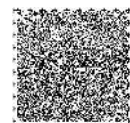
- ・ 平成30年度から令和4年度の4年間で、居宅介護の利用者が7%増加しています。
- ・ 重度訪問介護は、1人あたりの利用時間が大きく異なる傾向にあります。
- ・ 障害者の高齢化等により、利用者は増加傾向となる見込みです。

【今後の方針】

- ・ 相談支援事業所等と連携し、居宅サービスの利用を希望される方へ適切な支援を行います。

【サービスの実績と見込量】

活動指標			第6期		第7期			
			令和4(2022)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
居宅介護	延時間/月	計画値	4,218	3,794	3,880	3,968		
		実績値	3,892	-	-	-		
	実人数/月	計画値	222	230	235	241		
		実績値	224	-	-	-		
重度訪問介護	延時間/月	計画値	550	900	1,100	1,250		
		実績値	1,238	-	-	-		
	実人数/月	計画値	3	3	4	4		
		実績値	3	-	-	-		
同行援護	延時間/月	計画値	728	580	590	600		
		実績値	542	-	-	-		
	実人数/月	計画値	26	25	26	27		
		実績値	22	-	-	-		
行動援護	延時間/月	計画値	150	125	125	140		
		実績値	119	-	-	-		
	実人数/月	計画値	8	7	7	8		
		実績値	7	-	-	-		
重度障害者等包括支援	延時間/月	計画値	0	0	0	0		
		実績値	0	-	-	-		
	実人数/月	計画値	0	0	0	0		
		実績値	0	-	-	-		



イ 日中活動系サービス

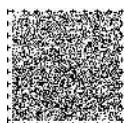
サービス名	内容
短期入所 (ショートステイ)	在宅の障害者(児)を介護する方が病気などの場合に、施設に短期間入所し、入浴、排せつ、食事の介護などを行う
療養介護	医療が必要な方で常に介護を必要とする方に、主に昼間に病院等において機能訓練、療養上の管理、看護などを提供する
生活介護	常に介護を必要とする方に、施設で入浴や排せつ、食事の介護や創作的活動などの機会を提供する
自立訓練 (機能訓練、生活訓練)	自立した日常生活や社会生活ができるよう、身体機能や生活能力向上のために必要な訓練を行う

【現状と課題】

- ・ 短期入所は、利用ニーズが高い一方で、提供する事業者が少ないため、利用実績が伸びない傾向にあります。
- ・ 生活介護の利用者は、利用者が多くニーズも高い状態が続いています。

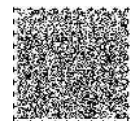
【今後の方針】

- ・ 短期入所の今後のニーズを細かく把握し、共生型サービス等の推進など多様な事業所の参入を促します。



【サービスの実績と見込量】

活動指標			第6期	第7期		
			令和 4(2022) 年 度	令和 6(2024) 年 度	令和 7(2025) 年 度	令和 8(2026) 年 度
短期入所 (福祉型)	延日数/月	計画値	490	372	456	564
		実績値	266	-	-	-
	実人数/月	計画値	47	31	38	47
		実績値	20	-	-	-
重度障害 者の短期 入所 (福祉型)	実人数/月	計画値	-	2	2	2
		実績値	-	-	-	-
短期入所 (医療型)	延日数/月	計画値	27	15	15	15
		実績値	16	-	-	-
	実人数/月	計画値	6	3	3	3
		実績値	3	-	-	-
重度障害 者の短期 入所 (医療型)	実人数/月	計画値	-	2	2	2
		実績値	-	-	-	-
療養介護	実人数/月	計画値	12	20	20	20
		実績値	18	-	-	-
生活介護	延日数/月	計画値	5,737	6,170	6,190	6,230
		実績値	5,958	-	-	-
	実人数/月	計画値	304	305	306	308
		実績値	309	-	-	-
重度障害 者の生活介護	実人数/月	計画値	-	100	101	102
		実績値	-	-	-	-
自立訓練 (機能訓 練)	延日数/月	計画値	40	20	40	40
		実績値	11	-	-	-
	実人数/月	計画値	2	1	2	2
		実績値	1	-	-	-
自立訓練 (生活訓 練)	延日数/月	計画値	200	217	228	228
		実績値	170	-	-	-
	実人数/月	計画値	19	19	20	20
		実績値	18	-	-	-
精神障害 者の自立訓練 (生活訓練)	実人数/月	計画値	-	18	19	19
		実績値	-	-	-	-



ウ 就労系サービス

サービス名	内容
就労選択支援	就労を希望または継続する本人と協同で就労アセスメントを実施し、本人の希望や適性に合った就労先の選択を支援する
就労移行支援	一般企業や在宅での就労を希望する方に、一定期間、就労に必要な知識・能力の向上のための訓練を行う
就労継続支援 (A型、B型)	一般就労が困難な方に、就労の機会の提供や生産活動、その他の活動の機会の提供、就労に必要な知識や能力の向上のための訓練を行う
就労定着支援	一般就労に移行した人に、就労に伴う生活面の課題に対応する支援を行う

【現状と課題】

- ・ 全てのサービスにおいて、平成30年度からの4年間で25%以上利用者が伸びています。特に就労移行支援の利用者は、約1.5倍増加しています。
- ・ 事業者も増加しており、事業所により様々な特徴があり利用者の選択肢が増えています。また、サービス量は確保できている状態にあります。

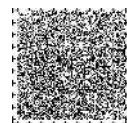
【今後の方針】

- ・ 関係機関と連携し、障害のある方の就労に関する希望や能力に合った適切なサービスの支給に努めます。
- ・ 新たなサービスの「就労選択支援」について、情報収集を行い、適切に支給できるように準備します。



【サービスの実績と見込量】

活動指標			第6期	第7期			
			令和 4(2022) 年 度	令和 6(2024) 年 度	令和 7(2025) 年 度	令和 8(2026) 年 度	令和 8(2026) 年 度
就労選択 支援	実人数/月	計画値	-	-	7	7	
		実績値	-	-	-	-	
就労移行 支援	延日数/月	計画値	1,082	1,290	1,344	1,397	
		実績値	1,157	-	-	-	
	実人数/月	計画値	66	76	76	79	
		実績値	70	-	-	-	
就労継続 支援A型	延日数/月	計画値	988	2,160	2,419	2,724	
		実績値	1,453	-	-	-	
	実人数/月	計画値	55	120	135	152	
		実績値	80	-	-	-	
就労継続 支援B型	延日数/月	計画値	3,693	4,702	4,913	5,125	
		実績値	4,092	-	-	-	
	実人数/月	計画値	239	289	302	315	
		実績値	257	-	-	-	
就労定着 支援	実人数/月	計画値	30	35	35	35	
		実績値	39	-	-	-	



エ 居住系サービス

サービス名	内容
自立生活援助	一人暮らしに必要な理解力・生活力等を補うため、定期的な居宅訪問や随時の対応により日常生活における課題を把握し、必要な支援を行うサービス
施設入所支援	施設に入所する障害者に、夜間や休日に入浴、排せつ、食事の介護などを行うサービス
共同生活援助 (グループホーム)	就労もしくは就労継続支援などの日中活動を利用している方が共同生活を行う住居で相談や日常生活上の援助を行うサービス

【現状と課題】

- ・ 共同生活援助(グループホーム)は、平成30年度から令和4年度の4年間で、事業所が急増したことにより入居者が約2倍に増加しています。
- ・ 共同生活援助(グループホーム)は、今後も地域移行の取組の推進により、ニーズが高い傾向が続くと思われます。
- ・ 施設入所支援は、待機者がいるなど、ニーズが高い状態が続いています。

【今後の方針】

- ・ 共同生活援助のうち、特に日中サービス支援型³⁷のニーズの高まりに注視します。

³⁷ 障害の重度化・高度化に対応するために創設されたグループホームで、家事等の日常生活上の援助や介護について常時の支援を提供するサービス（その他、夜間や休日に支援を行う、「介護サービス包括型」と「外部サービス利用型」の類型がある。）



【サービスの実績と見込量】

活動指標			第6期	第7期		
			令和 4(2022) 年 度	令和 6(2024) 年 度	令和 7(2025) 年 度	令和 8(2026) 年 度
自立生活 援助	実人数/月	計画値	1	1	1	1
		実績値	0	-	-	-
施設入所 支援	実人数/月	計画値	120	121	121	121
		実績値	122	-	-	-
共同生活 援助	実人数/月	計画値	143	220	235	250
		実績値	203	-	-	-
宿泊型自 立訓練	実人数/月	計画値	6	2	2	2
		実績値	1	-	-	-
精神障害 者の自立 生活援助	実人数/月	計画値	1	1	1	1
		実績値	0	-	-	-
精神障害 者の共同 生活援助	実人数/月	計画値	1	91	95	100
		実績値	75	-	-	-
重度障害 者の共同 生活援助	実人数/月	計画値	-	15	16	17
		実績値	-	-	-	-



オ 相談支援・地域移行サービス

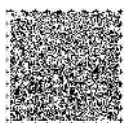
サービス名	内容
計画相談支援	障害者（児）の障害福祉サービスに利用に向けて、サービス等利用計画案の作成、障害福祉サービス事業者との調整、利用状況の検証（モニタリング）等を行う
地域移行支援	障害者支援施設、精神科病院等を退所する障害者、児童福祉施設を利用する18歳以上の者等に、地域移行支援計画の作成、相談による不安解消、外出への同行支援、住居確保、関係機関との調整等を行う
地域定着支援	居宅において単身で生活している障害者等を対象に常時の連絡体制を確保し、緊急時には必要な支援を行う

【現状と課題】

- ・ 入所施設や精神科病院の退所を検討する人が少なく、地域移行支援の利用が少ない状況です。
- ・ 就労系サービスやグループホームの利用者増などサービスの利用者が増加していることに対応するため、市が委託する相談支援事業所を5か所に整備しています。

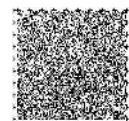
【今後の方針】

- ・ 地域移行を希望される方が、退所・退院後の本人の生活に合ったサービスを利用しながら、地域で安心して暮らせるように関係機関と連携し支援を行います。



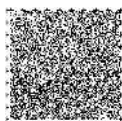
【サービスの実績と見込量】

活動指標			第6期	第7期		
			令和 4(2022) 年 度	令和 6(2024) 年 度	令和 7(2025) 年 度	令和 8(2026) 年 度
計画相談 支援	実人数/月	計画値	113	135	136	137
		実績値	137	-	-	-
地域移行 支援	実人数/月	計画値	1	1	1	1
		実績値	0	-	-	-
地域定着 支援	実人数/月	計画値	1	1	1	1
		実績値	0	-	-	-
精神障害 者の地域 移行支援	実人数/月	計画値	1	1	1	1
		実績値	0	-	-	-
精神障害 者の地域 定着支援	実人数/月	計画値	1	1	1	1
		実績値	0	-	-	-



B 地域生活支援事業

サービス名	内容
相談支援	障害者（児）や介護を行う人からの相談に応じ、必要な情報の提供や権利擁護のための必要な援助を行う
意思疎通支援	聴覚、言語機能、音声機能、視覚その他の障害者に対し、手話通訳者等の派遣を行う
日常生活用具	障害者（児）に自立を支援する用具を給付する（ストーマ装具、視覚障害者用拡大読書器など）
移動支援	屋外での移動が困難な障害者等について、外出のための支援を行うことにより、地域における自立生活及び社会参加を促す
地域活動支援 センター	創作活動又は生産活動の機会を提供し、社会との交流の促進を行う
障害者一時介護	障害者を介護している保護者の負担軽減のため、一時的な介護を行う
日中日帰り ショートステイ	障害者の家族の就労支援及び日常介護している家族の一時的な負担軽減を図るため、障害者の日中における活動の場を提供する
特別支援学校生等 日中活動体験	特別支援学校生等の学校卒業時の進路を選択するために、日中活動を体験する場を提供する
移動入浴サービス	居宅で臥床しており、自宅の入浴設備では入浴することが困難な重度身体障害者に対し、移動入浴車による入浴の機会を提供する
生活サポート	介護給付の対象外となる方に、ホームヘルパーなどを居宅に派遣し、必要な支援（生活支援・家事援助など）を行う。



【現状と課題】

- ・ 障害福祉サービス以外の日常生活に関する支援を希望する人に対して、地域生活支援事業を実施しています。
- ・ 意思疎通支援は、手話通訳者を市役所に配置し、医療機関における通訳等の実施を通じてソーシャルサポートを行っています。
- ・ 移動支援は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で利用が減少しましたが、令和4年度から再び利用増に転じています。
- ・ 平成30年度から令和4年度の4年間で、特別支援学校生等日中活動体験の利用者は約1.5倍に増えています。

【今後の方針】

- ・ 市民のニーズを把握し、実情に応じた地域生活支援事業の実施を検討します。

【サービスの実績と見込量】

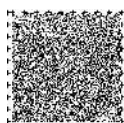
相談支援事業

活動指標			第6期	第7期			
			令和4(2022)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度
障害者相談支援事業	か所	計画値	4	5	5	5	5
		実績値	4	-	-	-	-
基幹相談支援センター	か所	計画値	2	2	2	2	2
		実績値	2	-	-	-	-
精神障害者相談支援	か所	計画値	1	1	1	1	1
		実績値	1	-	-	-	-
療育支援コーディネーター	(設置数)人	計画値	1	1	1	1	1
		実績値	1	-	-	-	-
住宅入居等支援事業	有/無	計画値	有	有	有	有	有
		実績値	有				



意思疎通支援事業

活動指標			第6期	第7期			
			令和 4(2022) 年 度	令和 6(2024) 年 度	令和 7(2025) 年 度	令和 8(2026) 年 度	
手話通訳者 設置 (要約筆記 含む)	(設置数) 人	計画値	2	2	2	2	
		実績値	2	-	-	-	
	(延通訳者) 人	計画値	-	600	600	600	
		実績値	563	-	-	-	
手話通訳者 派遣	(延派遣者) 人	計画値	-	150	150	150	
		実績値	137	-	-	-	
要約筆記者 派遣	(延派遣者) 人	計画値	-	20	20	20	
		実績値	13	-	-	-	
手話奉仕員 養成研修	(受講者) 人	計画値	20	20	20	20	
		実績値	10	-	-	-	
要約筆記講 座	有/無	計画値	-	有	有	有	
		実績値	有	-	-	-	
音声訳、点訳 による情報 保障	有/無	計画値	-	有	有	有	
		実績値	有	-	-	-	



日常生活用具給付事業

活動指標			第6期	第7期		
			令和 4(2022) 年 度	令和 6(2024) 年 度	令和 7(2025) 年 度	令和 8(2026) 年 度
介護・訓練支 援用具 ³⁸	(支給件数) 件	計画値	15	4	5	6
		実績値	8	-	-	-
自立生活支 援用具 ³⁹	(支給件数) 件	計画値	20	16	17	18
		実績値	12	-	-	-
在宅療養等 支援用具 ⁴⁰	(支給件数) 件	計画値	20	20	21	22
		実績値	14	-	-	-
情報・意思疎 通支援用具 ⁴¹	(支給件数) 件	計画値	90	91	92	93
		実績値	90	-	-	-
排泄管理支 援用具 ⁴²	(支給件数) 件	計画値	4,147	4,142	4,267	4,396
		実績値	4,275	-	-	-
居室生活動 作補助用具 ⁴³	(支給件数) 件	計画値	4	3	3	3
		実績値	3	-	-	-

³⁸ 身体介護を支援する特殊寝台や児童の訓練に使用するいすなどの用具

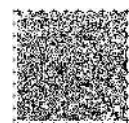
³⁹ 聴覚障害者用屋内信号装置、頭部保護帽などの日常生活を支援する用具

⁴⁰ 電気式たん吸引器、音声式体温計など自宅での療養を支援する用具

⁴¹ 点字器、人工喉頭などの情報収集や意思疎通を支援する用具

⁴² ストーマ装具などの排泄管理を支援する用具

⁴³ スロープの設置など生活動作を円滑にする用具



地域活動支援事業

活動指標			第6期	第7期			
			令和 4(2022) 年 度	令和 6(2024) 年 度	令和 7(2025) 年 度	令和 8(2026) 年 度	
移動支援	(実人数) 人	計画値	100	111	111	111	
		実績値	63	-	-	-	
	(延時間数) 時間	計画値	5,018	5,085	5,085	5,085	
		実績値	4,042	-	-	-	
地域活動支援センター	(箇所数) 人	計画値	-	7	7	7	
		実績値	6	-	-	-	
	(実人数) 人	計画値	-	42	42	42	
		実績値	43	-	-	-	
障害者一時介護	(実人数) 人	計画値	64	42	42	42	
		実績値	27	-	-	-	
	(延時間数) 時間	計画値	2,800	2,457	2,457	2,457	
		実績値	1,585	-	-	-	
日中日帰り ショートステイ	(実人数) 人	計画値	60	51	51	51	
		実績値	41	-	-	-	
	(延日数) 日	計画値	1,600	1,496	1,496	1,496	
		実績値	1,204	-	-	-	
特別支援学 校生等日中 活動体験	(実人数) 人	計画値	35	43	43	43	
		実績値	37	-	-	-	
	(延日数) 日	計画値	350	318	318	318	
		実績値	274	-	-	-	
移動入浴サ ービス	(実人数) 人	計画値	6	5	5	5	
		実績値	4	-	-	-	
	(延日数) 日	計画値	180	176	176	176	
		実績値	138	-	-	-	
生活サポート	(実人数) 人	計画値	-	1	1	1	
		実績値	1	-	-	-	
	(延日数) 日	計画値	-	5	5	5	
		実績値	5	-	-	-	



児童福祉法によるサービス

サービス名	内容
児童発達支援	日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練などの支援を行うサービス
放課後等 デイサービス	学校の授業終了後や休業日に、生活能力向上のために必要な訓練や、社会との交流促進などの支援を行うサービス
居宅訪問型 児童発達支援	重度の障害等により外出が著しく困難な障害児の居宅を訪問して、発達支援を行うサービス
保育所等訪問支援	保育所等を訪問し、集団生活に適応するための専門的な支援などを行うサービス
障害児相談支援	障害児通所支援の申請者からの相談に応じて、必要な情報の提供や事業者等との連携を行い、利用計画を立てる

【現状と課題】

- ・ 平成 30 年度から令和 4 年度の4年間で、児童発達支援は約 1.7 倍増、放課後等デイサービスは約 1.4 倍と利用者が急増しています。
- ・ 児童発達支援及び放課後等デイサービスの事業者数も、ニーズの増加に併せて増加しており、量は確保できている状態です。
- ・ 事業者数の増加により量の確保はされている一方で、各事業所等の支援内容の充実が求められます。

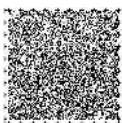


【今後の方針】

- ・ 障害者総合支援協議会の専門部会である教育・療育支援部会（児童通所支援事業所連絡会）にて、事業所間の情報共有や事例検討等を行い、サービスの質の向上に努めます。

【サービスの実績と見込量】

活動指標			第6期	第7期			
			令和 4(2022) 年 度	令和 6(2024) 年 度	令和 7(2025) 年 度	令和 8(2026) 年 度	令和 8(2026) 年 度
児童発達 支援	(実人数) 人	計画値	120	232	312	421	
		実績値	182	-	-	-	
	(延日数) 日	計画値	750	1,174	1,309	1,460	
		実績値	1,102	-	-	-	
放課後等 デイサー ビス	(実人数) 人	計画値	240	388	445	509	
		実績値	292	-	-	-	
	(延日数) 日	計画値	2,842	3,891	3,936	3,981	
		実績値	3,376	-	-	-	
居宅訪問 型児童発 達支援	(実人数) 人	計画値	1	2	2	2	
		実績値	1	-	-	-	
	(延日数) 日	計画値	2	13	13	13	
		実績値	2	-	-	-	
保育所等 訪問支援	(実人数) 人	計画値	2	12	12	12	
		実績値	8	-	-	-	
	(延日数) 日	計画値	6	21	21	21	
		実績値	12	-	-	-	
障害児相 談支援	(実人数) 日	計画値	40	135	203	304	
	実績値	59	-	-	-		



②第1期佐倉市視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する計画
にかかる成果目標を達成するための量の見込み

【現状と課題】

- ・ 令和4年度からサピエ図書館や国立国会図書館視覚障害者等用データ送信サービスを利用した音声デイジー図書の貸出サービスを開始しましたが、十分な周知がなされていない状況です。
- ・ サピエ図書館や国立国会図書館視覚障害者等データ送信サービス等を操作できる職員に限られており、今後の利用が増加した際に対応できない可能性があります。

【今後の方針】

- ・ 障害福祉課を通じて案内リーフレットを送付するなど周知を図り、デイジー図書の貸出数を増やします。
- ・ 県立図書館等主催の研修に参加し、利用者のニーズに応えられるような体制づくりをします。
- ・ 図書館（佐倉・志津・佐倉南）ごとに障害者向けサービスやアクセシブルな書籍等を紹介するコーナーを設置しサービスの周知を図ります。

活動指標			第6期	第7期			
			令和4(2022)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	
デイジー図書の延べ貸出数	延べ貸出数	計画値	-	36	48	60	
		実績値	29	-	-	-	
市職員の端末機器等の操作研修受講者数	延べ人数	計画値	-	3	4	5	
		実績値	1	-	-	-	
障害者向けサービスやアクセシブルな書籍等を紹介する図書館数	館	計画値	-	1	2	3	
		実績値	0	-	-	-	

